

平成17年1月20日

感染性胃腸炎の集団発生について（第3報）

奈良市保健所保健予防課
0742-23-6173

平成17年1月14日に発表しました特別養護老人ホーム「長曾根寮」における感染性胃腸炎の集団発生について、病原体が明らかになりましたのでお知らせします。

* 発症患者の状況

1月19日現在、患者は合計43名になった。前回発表分含めて発症月日別患者数は次のとおり。

発症月日（曜日）	発症者数（内職員数）
1月11日（火）	1
1月12日（水）	2
1月13日（木）	4（1）
1月14日（金）	18（2）
1月15日（土）	2（1）
1月16日（日）	7（4）
1月17日（月）	1
1月18日（火）	7（2）
1月19日（水）	1
	43（10）

* 第2報後の患者数13名（施設からの修正報告含む）

年齢 入所者71～97歳 職員20～30歳代

性別 入所者男性2名、女性7名 職員男性3名、女性1名

症状は嘔気・嘔吐・下痢・軟便・水様便であるが、いずれも軽症、入院者はいない。

* 検便の結果、5検体からノロウイルスが検出された。このため病原体は、ノロウイルスと断定しました。

* 保健所では、引き続き入所者、職員の健康状態の観察を継続するとともに衛生管理、消毒等の徹底により再発防止に努めるよう指導した。当該施設と連携して、今後の推移を見守ることとする。